

おめでとう！『ぶっくん』巡回 30周年



伊万里小学校へ巡回。昼休みに一斉にぶっくんに集まり、各クラスで借りるものも含め、思い思いに本を選ぶ子どもたち

● 問合せ 市民図書館 (☎024646)

市の面積は約2555平方メートルあり、県内の市町の中で3番目に広く、佐賀県全体の約10割に当たります。広い土地があるということは、市民への行政サービスを行き渡らせるといふ点で、大きな課題となります。

このため、市民図書館では、**全域平等**の理念を掲げ、中心部から離れた地域に住んでいる皆さんにも必要な本が提供できるように、自動車図書館『ぶっくん』の市内巡回を平成3年6月から行っています。

ぶっくんは、学校や幼稚園、保育園、病院、高齢者施設など74か所のステーションを、2台の専用車両がおおむね3週間に1度のペースで回っています。また、令和3年度からは各地区のコミュニティセンターでも、本の受け取りや返却ができるようになるなど、まさに、**本が人のいる所にやってくる**という、図書館のアウトリーチサービス（図書館から離れた地域に住んでいる人や体が不自由な人、交通手段が不便な人などに届けるサービスのこと）に力を入れています。

今年30年という節目の年を迎えます。「ぶっくんをまだ知らないという人にも身近に利用してもらえるように」という願いを込め、今月の『特集』を届けます。

自動車図書館『ぶっくん』

30年のあゆみ

■平成3年6月

- ▽『ぶっくん』1号 市役所玄関前にて出発式
- ▽市民に名称を募集し、66件の中から『ぶっくん』と命名



↑スタート時のぶっくん1号

■平成5年4月

- ▽『ぶっくん』2号 出発式
- ▽1号とともに大坪保育園で記念貸し出し

■平成7年7月

- ▽伊万里市民図書館開館
- ▽『ぶっくん』の車庫も市民図書館の建物内へ移動し、隣接する書庫へのスムーズな移動が可能に

■平成12年4月

- ▽保育園や学校に本をまとめて貸し出し、利用してもらうサービスを開始



丸尾 美佐子 さん
依 睦 さん

- ◆ 立川公民館ステーション (大川町)
- ◆ おすすめの本 『ももんちゃん』シリーズ とよた かずひこ / 作

3人の子どもがいま
すが、上の子が小さい
ときからぶっくんを利
用してきました。
図書館は広いので子
どもが走り回ってしま
うのですが、ぶっくん
では落ち着いて好きな
本を選ぶことができて
います。本も毎回入れ
替えられていて、図書
館の本を予約して借り
ることもできるので小
さい子どもがいる人
にもおすすめです。



久保 ユリオ さん

- ◆ おたっしや倶楽部ステーション (波多津町)
- ◆ おすすめの本 『風の又三郎』 宮沢賢治 / 著

ぶっくんで借りた本
を読みながら、ゆっく
りとした時間を過ごせ
ています。時代小説や
川柳の本など、さまざ
まな種類の本があるこ
とはもちろん、字が大
きい本を置いてある
コーナーなどもあり、
選びやすいです。
天気が良い日は、ぶっ
くんを利用するほかの
人とも交流することが
できるので、いつも楽
しみにしています。

『ぶっくん』利用者の声を紹介します！

久保 茜 さん

- ◆ 市民図書館 司書
- ◆ おすすめの本 『ローワンと魔法の地図』 エミリー・ロッド / 作 さくま ゆみこ / 訳 佐竹 美保 / 絵



ぶっくんに乗車し、
市内各地で本の貸し出
しや返却の業務を行っ
ています。子どもの時
に利用していたぶっく
んで仕事ができ、不思
議な気持ちもあります
が、一人一人の声に耳
を傾けながら、要望に
沿った本を提供できる
ように心がけています。
図書館本館よりも利
用者との距離が近く、要
望などを話してもらい
やすいことも魅力です。

山口 仁美 さん

- ◆ 黒川幼稚園 園長
- ◆ おすすめの本 『あおいアヒル』 リリア / 作 前田まゆみ / 訳



園児たちも楽しみに
していて、ぶっくんが来
ると、外で遊んでいた子
もすぐに集まります。ク
リスマス会などの園の
行事に関連する本を準
備してもらったことも
あります。絵本は、心を
育ててくれます。これか
らもたくさん利用して
いきたいです。まずは、
ぶっくんに行ってみて
ください。職員さんが声
をかけたたり、一緒に考え
たりしてくれますよ。

■平成16年9月

▽自動車図書館の累計貸し出し冊数が100万冊を突破

■平成21年3月

▽自動車図書館を更新。新『ぶっくん』1号 出発式



車両デザイン 『ぶたためきつねねこ』 馬場のぼる / 絵

■平成29年2月

▽自動車図書館を更新。新『ぶっくん』2号 出発式



車両デザイン 『いまりんモーモちゃん』 & 『いまりんモーモくん』

■平成30年10月

図書館システムの更新に伴い、貸し出し・返却手続きのリアルタイムでの処理が可能に

■令和2年1月

自動車図書館の累計貸し出し冊数が300万冊を突破

■令和4年6月

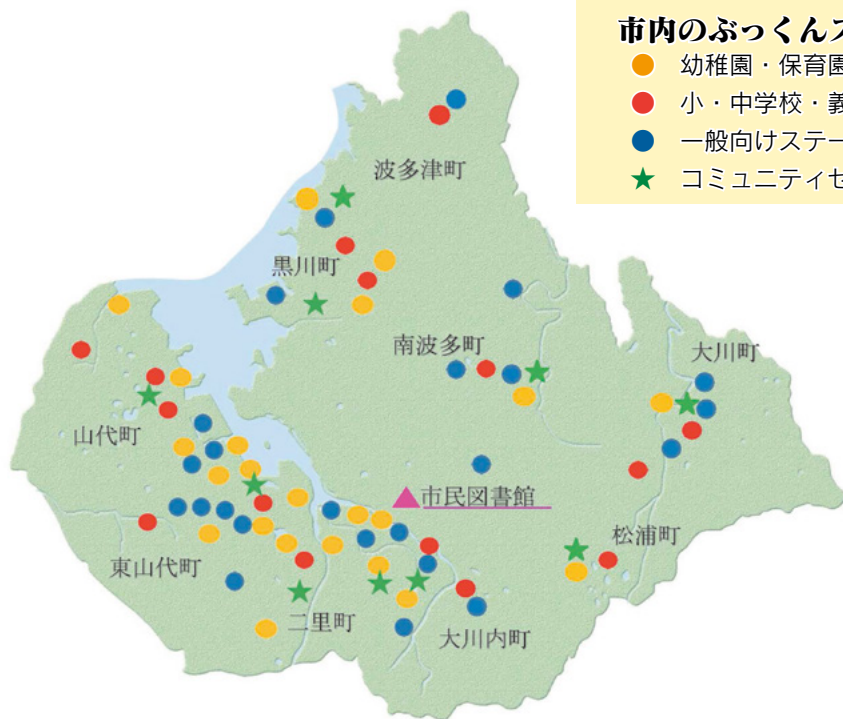
自動車図書館サービス30周年

あなたのまちに

本を届けます

市内のぶっくんステーション

- 幼稚園・保育園・認定こども園
- 小・中学校・義務教育学校
- 一般向けステーション
- ★ コミュニティセンター



市内全域に届けるために

上のマップのとおり、ぶっくんは市内全域のステーション74か所におおむね3週間に1度巡回しています。

地域でステーションの数は差はありますが、主に市民図書館まで一人では来られない子どもや高齢者がいる場所へ出向き、本を届けています。

たくさんの本を読んでもらうために

幼稚園や保育園、認定こども園では、絵本を貸し出すだけではなく、おはなしの世界を広げる活動を行う『おはなしキャラバン』と協働で『出前おはなし会』を行っていただきます。また、小・中学校では、教室に置いておく本をまとめて借りていくところもあります（学級貸出サービス）。

一般向けステーションは、高齢者や障害者向けの福祉施設を中心に、自治公民館や企業、道の駅などを回っています。

誰もが気軽に利用できます

図書館の利用が初めての人

には新規の登録をしたり、利用カードを再発行したりすることができません。また、ぶっくんで借りた本を市民図書館で返すこともでき、逆に市民図書館で借りた本をぶっくんで返すことも可能です。

あなたの『読みたい』がきっと見つかる

探している本をぶっくんで調べることができます。乗務している司書に、気軽に相談してください。

ぶっくんが巡回する日程は、広報伊万里の『こんにちは、図書館です』で毎月案内しています（今月号は33ページに掲載）。

ホームページにも掲載していますので、パソコンやスマートフォンで確認してみてください。



令和3年度の巡回カレンダーはこちら（市民図書館のホームページ）

私たちが届けます

ぶっくんを運転し各地を巡回している金子好邦さんと岩坪司さんに聞きました。

◆ぶっくんのオススメポイント

●金子 司書が選んださまざまなジャンルの本をそろえているので、楽しいですよ。

●岩坪 自宅の近くで、約3000冊の本の中から好きな本が選べます。

◆皆さんにひと言
●金子 図書館まで行けなくても、皆さんの近くまでたくさん本を運びます。ぜひ、利用してください。

●岩坪 新刊などもそろえているので、ぜひ借りに来てください。



金子さん（左）と岩坪さん

コミュニティセンターで つながる本と人

コミュニティセンターに本の取り寄せが可能に

読みたい本が図書館にあれば、予約をすることができます。予約した本は、図書館やぶっくんで借りることができますが、令和3年度から、コミュニティセンターで借りたり、本を返したりすることもできるようになりました。市内のどこに住んでいても、本を読みたいと思う人の近くへ届けるという**全域平等**の理念に向けたサービスを展開しています。

コミュニティセンターで図書館の本を借りる場合

下の図のように、希望のコミュニティセンターで図書館の本の受け取りや返却ができます。配送後、1週間程度保管されていますので、コミュニティセンターの開館時間内に、図書館の利用カードを持って受け取ってください。

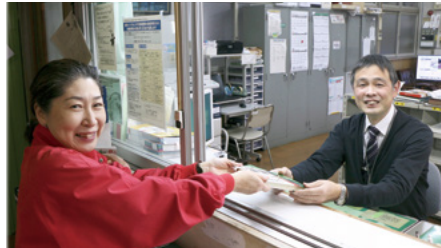
1 パソコンやスマートフォンを使って、インターネット経由で本を予約します。

2 本の準備ができたなら、図書館から連絡します。



3 ぶっくんで指定のコミュニティセンターに運びます。

コミュニティセンター



4 コミュニティセンターで本を受け取ってください。読み終わった本は、コミュニティセンターに返却できます。※市民図書館に直接返却することもできます。



5 ぶっくんがコミュニティセンターに立ち寄り、本を市民図書館に持ち帰ります。

コミュニティセンター



あなたの暮らしの中に、図書館の本がやってきます

紹介した自動車図書館『ぶっくん』のサービスはいかがでしたか。少し時間はかかりますが、無料で希望の本を自宅の近くまで届けます。また、インターネット注文による自宅配送では得られない、受け渡しの時の職員とのふれあいや、思いがけない本との出会いがあることも魅力です。

まずは、あなたのお宅のカレンダーに『ぶっくん』の巡回時刻と場所を記入してみてください。



市民図書館長 鷗上 哲也